

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目③に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（3日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長崎県佐世保市情報政策課		代表者名	久田 忠勝
担当者部署	情報政策課		連絡先電話番号	0956-24-1111
担当者役職	主任主事	担当者氏名	荒木 大喜	連絡先E-mail
住所	857-8585 長崎県佐世保市八幡町1番10号			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

アドバイザー	小塩 篤史
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようにどこがよかったです等詳細に）	現在のトレンド（DXやAI）に対して、行政がどのように取組を進めていくべきか、技術的な視点を踏まえつつ、サービスデザインの視点からも有意義な講演をいただいた。その結果、講演後に実施したグループワーク（テーマ：DXの阻害要因）において、本市の職員間で活発な議論が生まれた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2021年2月16日	13時00分	15時15分		135
	派遣形態	講演（オンライン）			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	43人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	行政のDXを推進するための職員の意識啓発・意識向上
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	職員向け研修の実施
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	職員向け研修における講演
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	DX、AIをテーマとした職員向け研修（講義・グループワーク）の実施
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。⑦その他 研修資料・講演を撮影した動画

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	
---	--

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートの内容は別添のとおり。 結果については、集計後に送付します。（2/17-2/24でウェブアンケートを実施）
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある

事業の最終的な目指す姿	DXを推進するICT人材の育成
-------------	-----------------

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

